

**フロードリルスクリューに関するアラスコプロ(株)との共同意匠出願が
登録査定となりました。**

本年5月20日に報告の通り、スウェーデンに本拠を置く大手産業機械企業の Atlas Copco AB のグループであるアラスコプロ株式会社とフロードリルスクリュー(注)に関する共同意匠出願を行いました。日本国において登録査定となりました。

今後は、登録料を納付し、意匠権を確保いたします。また、これを利用し、商品化できるように努めてまいります。

(注)

フロードリルスクリューは、アルミ板や高張力鋼板を接合する際に用いられます。一般的なねじやドリルねじとは異なり、相手材や接合する板には穴はなく、片方向から専用の機器を使用し、高回転で相手材を溶かし変形させながらねじ込み接合する技術です。欧米では自動車産業を中心に用いられており、日本でも最近注目されている技術です。

今回共同開発されたフロードリルスクリューは特殊なねじ山の配列を持ち、この課題を克服しています。

以上